



世界に希望を生み出そう

- ◆国際ロータリー会長
ゴードン R. マッキナリー
- ◆第2660地区ガバナー 延原 健二
- ◆クラブテーマ「会員増強」

本日例会 2024年 4月18日(木) 第965回

クラブ親睦例会(ノーマイカー例会)

担当：会員組織委員会

卓話：「認定こども園等
施設について」
江端 順子 会員

前回例会 2024年 4月11日(木) 第964回

1. 開会 会長
2. ロータリーソング「それでこそロータリー」
3. お客様のご紹介
米山奨学生 宋 ハヌルさん
4. 会食
5. 幹事報告
 1. 回覧 4/18親睦食事会出欠確認回覧
 2. 交野RC創立40周年記念式典出席報告
6. 出席報告(会員総数18名)
4月11日 出席11名 欠席7名 出席率61.11%
メイクアップ報告
2月 8日 出席12名 欠席6名 出席率66.67%
(メイクアップ1名)
2月15日 出席12名 欠席6名 出席率66.67%
(メイクアップ1名)
3月 7日 出席14名 欠席4名 出席率77.78%
(メイクアップ報告なし)
7. 会長の時間
8. 本日のプログラム
担当：国際奉仕委員会
卓話：「会長エレクト研修セミナーを受けて」
卓話者：長野 良雄会員
9. 閉会 会長

INFORMATION

◆4月の休会◆ 4/25(細則)

次回例会 2024年 5月 2日(木) 第966回

卓話担当：社会奉仕委員会 福田会員

◆5月の休会◆
5/23(細則)・5/30(定款)

会長の時間

◆ロータリーの友4月号より

PICK OUT PROJECTより

会員倍増 新たなるステージへ

三浦RC 2022-23年度会員増強委員長

三浦RCは1962年、会員31人で創立。1981-82年度の58人をピークに徐々に会員が減少し、1999-20年度には40人、2007-08年度には30人を切ってしまい、以後15年間、二十数人の会員数で推移していました。

クラブがある三浦市の人口は、約5万5000人でピークを迎え、その後減少に歯止めがかからず、現在は4万人を切りつつある小さな町です。さらに老年人口が40%以上と、会員増強には逆風の状況でした。

そんな中での2022-23年度、私は入会半年でクラブ会員増強委員長に任命されました。会員数29人でのスタートでしたが、同年度の目標新会員数を11人、次年度で5人、さらに次の年度で5人増やし、3年かけて50人にする計画を立案、会員増強に乗り出しました。方法は、会員に入会候補者を紹介してもらい私が入会を勧めるというもの。積極的に出合いの場を設け、入会を勧めました。基本的には、三浦RCの公益的な事業を紹介し「町が良くなるように一緒に活動しましょう」というアプローチで勧誘しました。結果は初年度で新会員数30人、退会者0人、会員数は倍以上の59人。当地区の地区大会でも「会員増加率」「新会員入会」「会員維持率(退会者0)」の会員増強に関する全ての部門で表彰されました。

新会員は突然三浦に現れたわけではありません。今まで声をかけなかったり、無理だと決めつけていたりしていただけで、以前から三浦にいました。既存の会員にも今までより、もう一步踏み込んでの行動をお願いしました。簡単に入会してもらえ魔法のような言葉はありません。誠意と情熱をもって入会候補者に見合った勧誘をするのが良いと思います。(ロータリーの友4月号より抜粋)

卓話

「会長エレクト 研修セミナーを受けて」 長野 良雄会員

会長エレクト研修セミナー（PETS）

日時：2024年3月16日（土）

13：00～18：30

会場：シティプラザ大阪

13：00に延原ガバナーの開会点鐘で始まり
ました。第1組～第6組の会長エレクト82名
が参加されました。会場に入り1テーブル8
名の全部で17テーブルのグループ編成です。
皆、初めて会う方たちなので、初めは無口で
した。会が始まり、15：05から40分間でファ
シリテーション・パート1を、地区研修委員
長の山本パストガバナーが進行役となり進め
ていきます。このファシリテーションについ
ては、今回から初めて導入されました。
ファシリテーションにおいては、8つの注意
事項があります。

- ①自由にディスカッションに参加して下さい
- ②注意深く聞きましょう
- ③他人の発言に対して寛容に
- ④自分と違った視点に感謝しましょう
- ⑤経験を自由に語りあいましょう
- ⑥本題から離れないよう注意しましょう
- ⑦発言は短く、的確に行いましょう
- ⑧楽しくディスカッションしましょう

そして1つ目のテーマが、会員増強です。ど
のクラブも頭を悩まされています。某クラブ
では、1人の会員が数名を1度に入会させる
のですが、1年で退会してしまう。さて、そ
の原因はどのにあるのか？

- ・例会に楽しさを感じられない
（笑いのひとつもない）
- ・ただ昼食を食べて帰るだけ
- ・夏はクールビズと言いながら、ネクタイ
をしてこないと注意を受ける...

このような事がこれから入会する若い世代の
人達には矛盾に感じるのかもしれませんが。
次にファシリテーション・パート2です。
ならばどのようにしていけば良いクラブにな
れるのか、

- ・月に1回程度で良いからイブニング
（夜間）の例会を設ける。
- ・予算内で親睦を深める...

なかなか簡単に解決できる問題ではないです
が、何しろ当クラブで言えば、木曜日がワク
ワクして早く行きたいと思わせるクラブを、

そして楽しいクラブに皆で努力・協力・帰属
意識を持って頑張って行きましょう。

◆2024～2025年度国際ロータリー会長

ステファニーA.アーチック
マクマーリーRC
（米国・ペンシルバニア州）



◆2024～2025年度国際ロータリー会長テーマ 「ロータリーのマジック （The Magic of Rotary）」



米国フロリダ州オーランドで開催中のロー
タリー国際協議会で講演し、2024-25年度会
長テーマを発表されました。

「誤解しないでください。私たちは魔法の杖
を振って呪文を唱えるだけでポリオを根絶し
たり、世界に平和をもたらしたりするわけ
ではありません。それは皆さん次第です。プロ
ジェクトを終えるたび、寄付するたび、新会
員を迎えるたびに、皆さんはマジック（魔法）
を生み出すのです」と述べました。

INFORMATION

米山奨学生紹介

氏名： 宋(ソン) ハヌルさん（韓国）

ニックネーム： ハヌル

奨学期間：2024年4月～2026年3月(2年間)

学校：大阪公立大学

学部：看護学

カウンセラー：小林澄子会員



2年間、よろしくお祈りします。